

ここから引き抜いて読んでください →

そうか市議会だより

今回の定例会は



NO.256



CONTENTS

特集

そうか市議会だよりの
表紙掲載絵画表彰式 P 2

市議会ってどんなところ? P 3

注目の議案をピックアップ! P 4

草加のココが聞きたい! 一般質問 P 4~7

表紙の題字を書いたくれた草加っ子 P 8

題 字 瀬崎中学校3年 おしだ りこ 押田 莉子様

表紙の写真を募集しています!

あなたの撮影した写真で表紙を飾ってみませんか?
応募条件などは、草加市議会ホームページで確認、
または、議会事務局に直接お問い合わせください。
☎048(922)2489直通 FAX048(922)3154直通

草加市議会

検索



クリック!

こちらからもアクセスできます! →



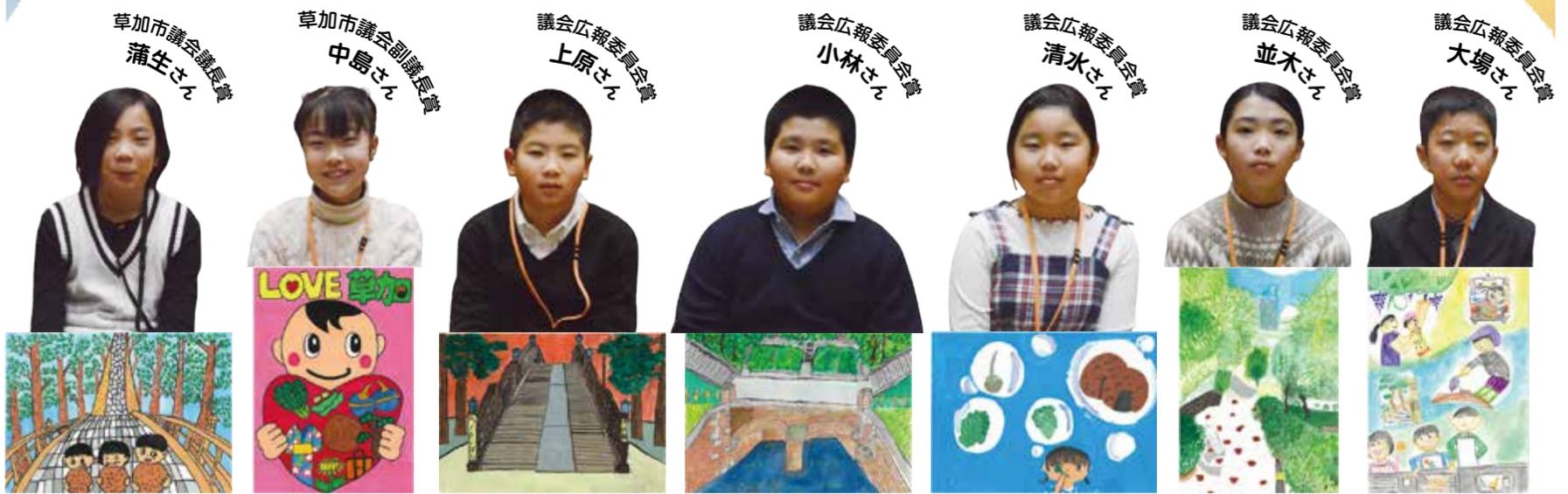
そうか市議会だよりの 表紙掲載絵画表彰式を開催しました！



1.表彰式

そうか市議会だよりの令和6年12月号の表紙に絵画を掲載するに当たり、『大好きな草加』をテーマに、市内小学校4年生から6年生に絵画の募集をしたところ、75枚のすてきな絵画が集まりました。

その中から、草加市議会議長賞（そうか市議会だより令和6年12月号の表紙）1名、草加市議会副議長賞1名、議会広報委員会賞5名、計7名の受賞者を選ばせていただき、令和6年12月26日（木）に議場にて広田議長から賞状が授与されました。



2.インタビュー Q&A

受賞者にインタビューをしました。

Q. 絵を完成させるのにどれくらいかかりましたか？

A. お家で宿題の後に毎日少しずつ描き、2～3週間かかりました。(蒲生さん)

Q. 受賞についてご家族からの言葉はありましたか？

A. すごいとか、おめでとうと言ってくれました。

学校でも担任の先生がクラスの友達に発表してくれました。(中島さん)

Q. 受賞した感想はどうですか？

A. 自信作だったのでうれしかったです。(小林さん)

Q. 大変だったことはありますか？

A. どんな絵を描こうか迷いました。

草加で経験してきたことを描こうと思いました。(大場さん)

3.施設見学



表彰式終了後に、議会図書室、各議員会派室、しゃべれる傍聴席、傍聴席、委員会室、展望テラスや今回応募いただいた75点の作品展示ブースなど、市議会に係る施設等の見学を行いました。

受賞者からは「また議場にきたい」と言っていたいただき大変好評でした。また、「議場では何をするのか」、「議員さんは何をやる人なのか」など議員にも質問をいただき、市議会について興味・関心を持っていただく良い機会となりました。

4.議会広報委員から一言

受賞者の皆さんを含め、すてきな絵画を応募してくださった75名の皆さん、ありがとうございました。

議会広報委員会で選ばせていただきましたが、すてきな作品ばかりですごく悩みました。

そして、7名の受賞者の皆さんおめでとうございます！

議会広報委員会はこのような機会を今後もつくりたいと思っています。

幅広い市民の方々に読んでいただけるような議会広報紙を目指して頑張っていますので、ご意見などございましたら、こちらまで→



アンケート募集

市議会ってどんなところ？

市議会の役割は、市民の皆様の意見を市政運営に十分に反映し、よりよい市政を実現することです。

市政運営について市民全員で話し合うことは難しいため、選挙を通じて市民の代表者として「市議会議員」と「市長」を選び、よりよい市政の実現を「市議会議員」と「市長」に委ねています。

「市議会議員」は、「市議会」を構成して、皆様の意見を市政運営に十分に反映させるため、条例や予算などきめ細かく調査、審議して、どう処理すべきかを決めています。このため、「市議会」は「議決機関」と呼ばれています。

一方、「市長」は、「市議会」が決めたことに基づいて、実際の市政運営を行います。このため、「市長」は「執行機関」と呼ばれています。

市長も市議会も対等

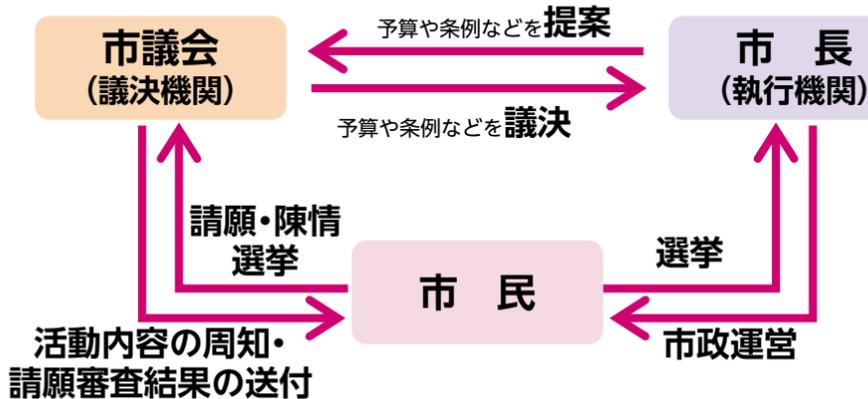
市長も議員も、市民が直接選挙で選んでいます。

市長と市議会は、対等な立場で市民の代表者として働くと同時に、相互にチェックや協力をする事で、より良い草加市政の実現を目指しています。

定例会の流れ

草加市議会の「定例会」は、条例で年4回と定められており、原則として、毎年2月、6月、9月、12月に招集されます。また、必要な特定の事件（議案・その他の案件）に限って随時これを審議するために招集される「臨時会」があります。

定例会の流れは、おおむね次のとおりです。



令和6年12月定例会の流れ

開 会

会議録署名議員を指名し、会期を決定し、諸報告において、定例会で取り扱う請願を報告します。次に、市長提出議案の報告及び上程を行います。陳情の写しを議員に配付し、市長にも送付します。

※請願・陳情とは…市民が、直接、市議会に要望できる制度です。
 請願は、地方自治法で定めがあり、市議会議員の紹介が必要です。後日、請願を提出した代表者に請願審査結果を送付します。
 陳情は、地方自治法で定めがなく、市議会議員の紹介は不要です。草加市では審議は行わず、写しを議員に配付し、市長にも送付されます。

上程とは、本議会で議案や請願を議題とするという意味だよ



12月5日

議案質疑

議案質疑とは、提出された議案について、議案の内容や提案の理由について疑問点や不明点を質問します。発言時間は質疑と答弁を合わせて1人80分以内です。議案質疑終了後、市長提出議案と請願を委員会に付託します。

12月9日

常任委員会

委員会に付託された議案と請願は、委員会において詳細に審査されます。委員会審査の経過と結果は、委員長報告として、閉会日に報告されます。

議案や請願などの審査・調査をより詳細かつ効率的に行うため委員会に付託されるよ



総務文教委員会
12月5、10、16日
福祉子ども委員会
12月11日
建設環境委員会
12月12日

一般質問

一般質問とは、定例会において議員が市政全般について市長などの執行機関の考えや方針を質問します。発言時間は質問と答弁を合わせて1人80分以内です。

4ページから12月定例会で質問した内容の一部を掲載しているよ



12月16、17日

閉 会

委員会に付託されていた議案と請願が本会議に戻され、委員長報告、質疑、討論、採決が行われます。委員会や議員から議案が提出された場合は、議案の報告・上程、質疑、討論、採決を行います。その後、閉会となります。

12月23日

注目の議案をピックアップ!

12月定例会に市長から提出された議案は22件です。そのうち2つの議案をピックアップし、ポイントを分かりやすくお伝えします。

草加市国民健康保険税条例の一部改正について

国民健康保険税の負担の公平化及び適正化を図るため、後期高齢者支援金等課税額の限度額の改定を行うとともに、国民健康保険事業の安定した運営に資するため、国民健康保険税の所得割額及び均等割額の改定を行うものです。

施行期日等は、令和7年4月1日から施行し、令和7年度以後の年度分の国民健康保険税について適用するものです。

1 後期高齢者支援金等課税額の上限(賦課限度額)の改定

保険税の区分	改正前限度額	改正後限度額
医療給付費分 (0歳~74歳)	650,000円	
後期高齢者支援金分 (0歳~74歳)	220,000円	240,000円
介護納付金分 (40歳~64歳)	170,000円	
合計	1,040,000円	1,060,000円

2 所得割額の改定

保険税の区分	改正前所得割額 (乗じる率)	改正後所得割額 (乗じる率)
医療給付費分	100分の 7.3	100分の 7.87
後期高齢者支援金分	100分の 2.3	100分の 2.63
介護納付金分	100分の 1.8	100分の 2.23
合計	100分の 11.4	100分の 12.73

3 均等割額の改定

保険税の区分	改正前均等割額	改正後均等割額
医療給付費分	27,000円	37,000円
後期高齢者支援金分	7,800円	11,600円
介護納付金分	9,800円	13,500円
合計	44,600円	62,100円

4 法定軽減措置の減額する額の改定

被保険者均等割額の改定に伴い、低所得世帯及び未就学児に係る国民健康保険税の法定軽減措置において減額する額を見直します。

Check Point! 令和7年度の影響額は?

調定額で約6億6,000万円の増加見込み。

草加市子ども基金条例の制定について

子どもが主体となって取り組むまちづくり活動の推進、その他子どもの未来を育む事業に要する資金を積み立てることを目的とした基金を設置します。

Check Point! 基金の使い道は?

子どもの声を聴く取組である「そうチャレ」の本格実施、子どもの想いを実現する取組である「そうか子どもファンド」の運営、この2つを含む「こどもまんなか そうか」の取組を広く周知する「PR活動」の3事業に充当する予定。

13人の議員が
聞いた!

草加のココが聞きたい!

一般質問

一般質問とは、定例会において議員が市政全般について市長などの執行機関の考えや方針を質問するものです。

なお、草加市議会では、正・副議長、監査委員、議会運営委員会委員長は一般質問等の発言が制限されています。



一般質問の内容は草加市議会ホームページの議会中継(録画放映)からご覧になることができます。

また、議会中継のページでは、①「発言通告の内容などでキーワード検索」ができるほか、②「議員名」や③「会派名」ごとに閲覧することができます。

金井俊治 議員

会派名

公明党草加市議会議員団



公益通報制度について

質問 草加市公益通報事務取扱要綱第10条に規定する不利益な取り扱いについて。

答弁 解雇など、労働者たる地位の得喪に関する事、降格や懲戒処分など人事上の取り扱いに関する事、減給など経済的待遇上の取り扱いに関する事、嫌がらせなどの精神上・生活上の取り扱いに関する事などが該当する。通報者が不利益な取り扱いを受けたと感じる事柄が通報したことを理由に行われた場合には、不利益な取り扱いに該当すると考えている。

質問 庶務課が通報受理後、行われる手続について。

答弁 通報対応業務従事者を指名し、通報対象事実の調査を行う。調査の結果、通報対象事実があると認めるときは市長に報告し、その内容を公表するとともに、通報対象事実の是正など必要な措置を講ずる。

質問 庶務課が窓口では制度を利用しづらいのではないか、第三者機関を窓口にするべきではないか。

答弁 庶務課に対する公益通報に加え、より独立性の高い外部の弁護士で構成される草加市不当要求行為等・公益通報委員会に対して、公益通報をすることも可能となっている。

佐藤 憲和 議員

会派名

市民共同議員団



ハラスメントの包括的防止条例の制定を

質問 草加市役所におけるカスタマーハラスメントの状況は。

答弁 令和6年9月に市立病院医療職を除いた市職員に実態調査を実施した。過去5年間に職場内でカスハラを受けたと感じたことがある職員が約6割という結果だった。令和6年度末の完成を目標に、カスハラマニュアルを作成しているところ。

質問 全国及び埼玉県のアラスメント条例制定の動向は。

答弁 現時点で把握している限り、75自治体でハラスメント防止等に関する条例が制定された。現在、埼玉県ではカスハラ防止に係る条例制定に向けた検討会議の設置を検討している。

質問 ハラスメントは個人の尊厳や働きやすい職場環境、住民の福祉に深く関わる問題であり、条例化はその有効な手段である。全国で個々のハラスメントに対する条例が制定される一方、ハラスメントの規定や認識は目まぐるしい速さで変化している。全国に先駆け、パワハラやセクハラ、カスハラ等のハラスメントを包括的に防止する条例を制定すべきと考えるが、市長の見解は。

答弁 ハラスメントの包括的防止条例の制定について、条例の制定を検討している埼玉県や他の自治体の動向を注視するとともに、その効果や課題を整理していく。

矢部 正平 議員

会派名

草加自民党・無所属の会



思い出の地、奥日光自然の家を廃止しないで

質問 奥日光自然の家の西館の一般利用率と自然教室での東館・南館の利用日数、事業総点検の結果は？

答弁 令和6年の開所期間186日中、一般の利用率は15%で、自然教室は13日の利用、事業総点検の結果としては、地域経営推進本部において、民営化できなければ廃止との改善案が示された。

質問 宿泊施設として料金の安さも魅力で、1泊2食付き3,460円からと物価高騰の中で子育て世帯等も利用され喜ばれている。

なお、宿泊の申し込みは市役所に行く必要があり不便であるため、申し込み方法、PRのやり方など市役所一丸で改善し利用率の向上を目指すことが必要だと思うが市の考えは？

答弁 施設利用者拡大に向けて、市内外の埼玉県東南部5市1町や日光市内の駅、公共施設等にパンフレットを設置し、情報発信を行っている。また、他部局とも連携し、集客力の向上に努め、市外の方を含め多くの方が利用できる方策を検討する。

要望 奥日光自然の家を民営化したとしても、今の利用率では結局、利用者は減り、廃止の結果となることも懸念される。そうではなく、行政で利用者を増やす努力をして施設を活用していただきたい。

川崎 久範 議員

会派名

無所属（会派所属なし）



財政及び事業総点検について

質問 事業総点検に係る事業改善のための成果測定について。

答弁 一般会計及び特別会計等を対象とした結果、事業拡大18件、現状維持403件、事業廃止・終了33件となる。要改善222件については、見直しを進め10月時点で6億円以上の削減となる見込み。ただこれらは令和6年3月時点の計画を基準にしており、人件費増加や物価高騰などを踏まえて次年度予算に反映していく。

質問 「中期財政計画」を策定することだがその内容について。また財政状況を判断する上での指標に対して、目標設定をするのかについて。

答弁 計画には本市の財政状況や社会経済状況を踏まえ、主な歳入歳出の動向や中期的な予測、今後見込まれる事業費を示す予定。

また、経常収支比率や財政調整基金残高の目標設定については、何らかの指標を示す必要があると考えている。

要望 これまで計画ありきで財政健全化を求めてきたが、今回「中期財政計画を策定していく。」との答弁をいただいた。この計画は、しっかり見える形にして、市民の方々に共有をしていただくこと、かつ財政健全化に向けての具体的な数値目標と達成期間を明確に示した財政改善計画の策定を要望する。

石川 祐一 議員

会派名

公明党草加市議会議員団



SDGsに関する事柄について

質問 令和5年度における本市の食品ロスの排出推計量と、食品ロスに対する取組は？

答弁 食品ロスの排出推計量は市民1日ひとり当たり、およそ79.2gとされる。取組については市ホームページでの掲載や学校などで実施する講座での普及啓発のほか、飲食店で使用する食品ロス削減啓発用紙ナプキンやポスターを配布する啓発活動を行っている。

質問 横浜市では食品販売店で売れ残った商品をSDGsロッカーと呼ばれているロッカーに収め、割引価格で販売する取組を行っている。本市でも市役所をはじめ公共施設などに設置することにより、食品ロス削減に貢献できると思うが市の考えは？

答弁 ロッカーを利用する市民にとってお得に食品ロス削減に貢献できるなど、事業効果の高い取組であるため、積極的に関係機関と連携し、検討を行っている。

質問 次世代航空燃料、通称SAFの原料として揚げ物などの調理で使い終わった植物油に注目が集まっている。市では回収した廃食油をどのように処理しているのか？

答弁 リサイクル専門業者に売却している。業者は不純物を取り除き、石けんやバイオディーゼル燃料に再利用している。

堀込 彰二 議員

会派名

公明党草加市議会議員団

デジタル地域通貨・
地域ポイントについて

質問 地域経済活性化の手段として、デジタル地域通貨を導入することについて市の考えは。

答弁 デジタル地域通貨は、地域独自の通貨を発行することで、市内消費の喚起及び囲い込みにつながり、地域経済の活性化及び域内経済循環の向上に資するものと認識している。

さらなる市内消費の喚起に向けて、草加市商店連合事業協同組合と連携し、デジタル地域通貨の活用も含め、他自治体の取組も参考に調査・研究する。

質問 市民の積極的な市民活動を促進する手段として、「地域ポイント」の付与について市の考えは。

答弁 市民活動の推進、コミュニティや地域経済の活性化など、一定のメリットがあるものと認識している。

今後は、実施している自治体において、具体的な効果や課題等を確認する必要があり、他自治体の事例を研究する。

要望 県内外の自治体の事例を研究・調査し、地域経済活性化や、町会・自治会の活動推進のため、前向きな検討を要望する。

藤原 みどり 議員

会派名

公明党草加市議会議員団

ペットボトルキャップ
回収支援の拡大を！

質問 ペットボトルキャップ回収の有効性に対する市の見解は？

答弁 ペットボトルキャップは、リサイクル可能な高密度のプラスチックでできており、簡単な洗浄や処理を行うことで、新たな製品に生まれ変わるなど、資源の有効活用を図ることができるものと認識している。このほか、キャップの回収は、市民の皆様の分別収集とリサイクルの意識や価値をさらに高められることに加え、ペットボトルのキャップを集めてワクチンを届ける活動が行われているなど、市民の皆様の御協力による身近な行動が、世界中の子どもたちの健康を守ることもつながることから、環境保護だけでなく、国際支援の一環として、持続可能な社会の実現に貢献するために有効なものであると考える。

質問 回収ボックス設置場所の拡大に対する市の見解は？

答弁 ごみ減量やプラスチック資源の循環活用の促進の観点から、回収拠点は増やすべきと考えるが、自主回収を行っている地域団体の取組も尊重しながら、増設については、今後検討したい。

要望 一つひとつは小さくてもみんなの意識が変われば大きな変化につながることを信じ、サーキュラーエコノミー推進のためのペットボトルキャップ回収支援を強く要望する。

吉岡 健 議員

会派名

SOKA新政議員団

高齢者福祉センター
ふれあいの里について

質問 市が考える、現在のふれあいの里送迎バスの課題はどのようなものか。

答弁 コロナ禍前後の令和元年度と令和5年度のバスの一般利用者数を比較すると、1万3人、率にすると90.2%減と大幅に減少し、費用に対する効果が見合わない状況である。本市の厳しい財政状況を踏まえると、経費削減に向けたさらなる改善が必要である。

質問 今後の「ふれあいの里」浴場をどうするのか。

答弁 浴場改修は多額の費用を要すること、また、仮に改修を行った場合も、常に漏水への懸念が残ること等から、浴場の再開は困難であると考えている。

指定管理者である草加市社会福祉事業団と協議し、令和7年には、浴場の再開が困難であることを利用者の皆様に説明させていただき、浴場に代わる地域共生に資する事業について協議を始める。

また、令和9年度までの指定管理期間においても、将来的な施設運営を見据えた事業の準備ができたものから、順次実施する。

草加市高齢者福祉センター
ふれあいの里

菊地 慶太 議員

会派名

立憲民主党草加市議会議員団

悪質商法から市民を守る
取組の強化を！

質問 草加市内で高齢者のひとり暮らしを狙った屋根修理業者による悪質商法のご相談があった。相談者は金銭を支払う前であったため、金銭的被害はなかったものの、全国では様々な悪質商法があり、高齢者だけでなく若年層も被害を受けている。

草加市内で把握している令和5年度の被害金額の内訳は？

答弁 100万円未満が755件、100万円以上1,000万円未満が90件、1,000万円以上が12件である。

質問 高齢者の被害を事前に防ぐために、高齢者となつながらのある福祉部門と連携し、啓発活動を強化すべきでは？

答弁 地域包括支援センターや民生委員など、福祉部門への情報共有や研修を通じて連携を強化していく。

質問 全国では訪問業者のふりをして、特殊詐欺や強盗などの下見を行っている事案がある。

悪質な事案にならないよう警察との連携を強化すべきでは？

答弁 相談者対応に当たり、草加市と警察が対応できる役割分担を確認するなど、お互いの連携を円滑にできるよう警察署との関係性を深めていく。

森 覚 議員



会派名

公明党草加市議会議員団

予防接種等に関する
事柄について

質問 带状疱疹ワクチン接種費用への助成について、令和4年12月定例会と令和5年9月定例会にて同様の質問をしたが、その後も全国の自治体で接種費用の助成が大きく広がっている。また、私をはじめ同じ会派の議員へも「草加市として接種費用の補助をしてほしい。」「友人・知人が罹患し、その苦しむ姿を見て、他人ごとではないと思い恐怖すら覚える。」等の声が多数寄せられてきている。埼玉県内で、2年前には4自治体、昨年は14自治体が助成しているとのことであった。現在県内で助成をしている自治体数と、助成について市の考えを伺う。

答弁 本年9月現在、県内63市町村中36市町村が助成している。国の動向として厚生労働省の厚生科学審議会予防接種基本方針部会において公費で負担する定期接種化への審議が進められている。正式な通知はまだないが、定期接種化への一定の示しがあった。

本市としては、定期接種化に向けて円滑に対応できるよう草加八潮医師会等と協議し進めていく。

要望 定期接種化に向け国が示す接種対象者等から漏れてしまう方に対し、草加市として独自の助成等を検討していただくことを要望する。

平山 杏香 議員



会派名

SOKA新政議員団

学童保育の充実・体制
強化と支援拡充を要望

質問 学童保育の現状と課題について伺う。本市の学童保育施設数、定員、利用者数の実態は。また、待機児童の状況や学童保育不足の要因、運営体制の課題について伺う。さらに、民間事業者や保護者への支援策の現状と、拡充の可能性について市の見解を伺う。

答弁 児童クラブは40クラブあり、定員は2,765人、利用者数は2,876人で定員超過の状況である。待機児童は本年4月1日時点では27人いたが、現在は解消されている。学童保育不足の要因は、施設確保の難しさや財政制約、人材不足が挙げられる。民間事業者への支援は未実施だが、他市の事例を参考に今後検討する。保護者への支援として保育料の減額及び免除を行っており、さらなる拡充については、今後整理していく。

要望 ①学校内施設の積極活用と施設増設を推進し、需要に対応する体制を整備すること。②待機児童解消のため、潜在ニーズを把握し包括的な対策を講じること。③民間事業者支援の拡充により新規参入を促進し、既存事業者の運営安定化も図ること。④保護者支援をさらに強化し、共働き世帯の負担軽減を進めることを求める。

田川 浩司 議員



会派名

SOKA新政議員団

市民の防犯カメラ設置
に補助金制度導入を！

質問 闇バイト等による強盗事件が社会問題になっている。報道を通じ、「我が家が犯罪に遭ったらどうしよう。」と、心配する市民は少なくない。防犯カメラの設置は多くの市民が望み、市民アンケートでもここ数年常に一番である。草加市は市民などが設置した場合の補助制度がない。近隣自治体の補助制度の状況は？

答弁 東南部5市1町には補助制度がない。川口市は町会・自治会へ1台につき上限20万円、予算1,250万円。蕨市は個人や4戸以上共同住宅所有者の設置費用半額、個人上限2万円、共同住宅上限10万円、予算160万円。足立区は町会・自治会など1団体につき設置費用95%補助、上限570万円、予算1億500万円。個人や共同住宅所有者へ設置費用半額、個人上限3万円、共同住宅所有者上限15万円5台まで。また、自転車ワイヤーロック等の防犯物品購入補助もあり、予算約5,975万円。なお、侵入盗被害や凶悪強盗事件の多発を受け、本年11月18日から緊急特別対策「侵入強盗・窃盗緊急特別対策補助金」を開始している。

要望 補助金申請要件に、子ども避難所登録等を加えることで、児童・生徒の防犯対策など、複合的な効果が期待できる。早期の補助金制度導入を要望する。

平野 厚子 議員



会派名

無所属（会派所属なし）

職員採用のあり方を
改めよ

質問 職員採用試験において、調理士11人の受験者全員を不合格にし、新田中・長栄小の給食調理業務を民間委託にした。山川市長になっておかしな採用の仕方をしていると考える。令和5年度の事務職は80人の募集に対し93人の合格者を出す一方、資格職は46人の募集(若干名を2人として積算した場合)に対し29人の合格者しか出していない。令和6年の採用者数は？保育士、調理士、ケースワーカーの民間委託を進めたいと思っているのでは？

答弁 令和6年度の職員採用は、事務職は75人程度の募集に対し90人、資格職は保健師と保育士を10人程度、その他の業種は若干名の募集に対し22人の合格者数だった。民間委託について、公が行うサービスが必ずしも民間より優れているとは言えないという視点を持ち、相互に補完しあうことが今まで以上に必要と考える。

質問 2年連続で資格職の合格者は募集人数より少なかった。募集人員を確保できるようそれぞれの職種で面接の合格ラインを決めてきたが、合格者が出ないように変えたのでは？

答弁 事務職・資格職に限らず採用試験を実施し、採用基準を満たした方を採用している。

要望 このような採用方法はやめていただきたい。

1 2月定例会の議案等の審議結果

全員賛成 で可決・同意された議案

令和6年度補正予算	
一般会計補正予算（第8号）	
一般会計補正予算（第9号）	
駐車場事業特別会計補正予算（第1号）	
水道事業会計補正予算（第1号）	
公共下水道事業会計補正予算（第1号）	

条例の制定	
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	
こども基金条例	
(仮称) こどもの権利に関する条例検討委員会設置条例	

条例の一部改正	
体育施設設置及び管理条例	
地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例及び指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例	
廃棄物の処理及び再利用に関する条例	
いきいき消費生活条例	
下水道条例	
水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例	

契約の変更	
新田駅東口地区調整池築造工事請負契約	

財産の取得	
財産の取得（小学校教師用指導書等）	
財産の取得（小学校教師用指導書・小学校指導者用デジタル教科書）	

市道路線の廃止・認定	
市道路線の廃止 10 路線	
市道路線の認定 33 路線	

決議	
第88号議案 令和6年度草加市一般会計補正予算（第7号）に関する附帯決議	

人事	
人権擁護委員の推薦 竹村圭司氏	

賛否が分かれた 議案及び請願

議案名	会派構成/議員名																	議決結果												
	草加自民党・無所属の会	SOKA新政					公明党			共同	立憲	無	無	無	無	無														
	芝野勝利	田中宣光	松井優美子	小川利八	白石孝雄	矢部正平	木村忠義	鈴木由和	佐藤利器	平山杏香	関一幸	田川浩司	並木正成	吉岡健	石川祐一	堀込彰二	広田丈夫	金井俊治	森覚	藤原みどり	佐藤憲和	斉藤雄二	菊地慶太	中島綾菜	平野厚子	川崎久範	吉沢哲夫			
令和6年度補正予算 一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	原案可決	
条例の一部改正 国民健康保険税条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	×	原案可決
請願	来年度（2025年）以降も、草加市内小中学校の給食費の食材補助の継続を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択
	「所得税法第56条の廃止」の意見書を求める請願書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択

・○は賛成、×は反対、欠は欠席。 ・議長は表決に加わりません。
 ・会派構成欄の「共同」は「市民共同」、「立憲」は「立憲民主党」、「無」は会派に所属していない「無所属議員」の略です。（政党等の所属を示したものではありません。）



瀬崎中学校3年
おしたりこ
押田 莉子 さん

私は、小学5年生の頃から書道を習い始め様々な書き方を学んできました。題字を書く機会を頂いたことにより、改めて書道をする楽しさを感じることが出来ました。残り少ない中学校生活も楽しみたいです。



令和7年2月定例会の会期日程(案)は次のとおりとなります。

月	火	水	木	金	土	日
2/17	18	19	20	21	22	23
		開会	議案調査日			
24	25	26	27	28	3/1	2
	代表質問		一般会計 予算特別委員会			
3	4	5	6	7	8	9
一般会計 予算特別委員会		議案 質疑	総務文教 委員会	福祉子ども 委員会		
10	11	12	13	14	15	16
建設環境 委員会	一般会計 予算特別 委員会	一般質問				
17	18	19	20	21	22	23
一般質問	休会	閉会				

《編集後記》
 今号は「表紙掲載絵画表彰式」での様子や「市議会ってどんなところ？」との市民の素朴な疑問にお答えする内容となっておりますが、いかがでしたでしょうか？今後も皆様に楽しみにしていただける広報紙づくりに努めてまいります。
 議会広報委員会副委員長 藤原みどり

発行 草加市議会
 編集 議会広報委員会
 草加市高砂1-1-1
 TEL 048(922)2489直通
 FAX 048(922)3154直通